

課長のお目玉

中野
劇団

課長のお目玉

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

課長

主任

香坂

松下

公園らしいが、暗闇の中で演じているため確かではない。地面に横たわる課長。気を失っている。その間近に主任、OL香坂、社員の松下。三人とも課長の部下である。

松下 課長、聞こえますか？ 課長？

主任 (携帯) もしもし、救急車お願いします。怪我人です。はい。

課長 ううう。

香坂 課長、聞こえますか？

課長、意識を取り戻す。

課長 んん？ 痛！

香坂 (主任に) 課長、意識戻りました。

主任 (携帯) 花見してたんですけど、野球のボールが飛んできたんです。

課長 香坂君、何があったんだ。突然頭がガンって。

主任 (携帯) ボールが後頭部に当たって。

課長 おい。何も見えないぞ。どうなってるんだ。

香坂 課長、大丈夫ですからね。

課長 なあ、何で真っ暗なんだ？

主任 (携帯) それで眼球が飛び出したんです。

間。

課長 え？

主任 (携帯) だから両方の目が飛び出してるんです。今、完全に出ちゃってる状態です、はい。

……儂？

課長 (携帯) 今から五分くらい前です。今意識戻りました。儂の目が？

主任 (携帯) 神経みたいなのが繋がってる状態で、今、切れないように一人が目の前で持ち上げてます。

松下 主任。目の前って。目なのに。

課長 松下君、何を言ってるんだ。

香坂 課長、動かないで。神経が。

主任 (携帯) はい。じゃあ、よろしくお願いします。

課長 嘘だろう？

香坂 触っちゃ駄目！

課長 え？

主任、電話を切る。

課長 どうしてこんなことに。

主任 香坂君。そんな、それ、ぐっと握らない方が。

課長 それって、儂の目か？ 香坂君？

主任 その白いトコ持った方が。それ、指が黒目のトコに。

香坂 え？ ああ。

主任 俺が持とう。

三人 ああああ！

手が滑るが、主任、キャッチ。

課長

何？ 何？ 何？

主任

おおおおおお。落としそうになったよ？

課長

は？

香坂

あんまり素手で持たない方が。何か容れ物ないですか？

主任

松下君、足下にタッパ―あるだろ。それ使って。中身捨てちゃっ

ていいから。

松下

え？ 何処ですか。

主任

だから自分の足下にあるだろ！ 何処に目をつけてんだ。

松下

え？

主任

違います課長！ い、今のはそういう意味じゃなくて。

課長

そんな気、逆に使うなよ。

松下

はいタッパ―。

課長

タッパ―？ 何か鯖の味噌煮の匂いがするんだけど。

主任

大丈夫です。香坂君がタッパ―綺麗にしてくれてますから。

松下

はい。じゃ主任、目を乗せて下さい。

香坂 いぶびひはひはほうはおふあいえふは。

課長 何で鯖食ってんの？

香坂 (飲み込んで) 水に浸してた方がよくないですか？ 乾くと目にあ

まり……。

主任 香坂君、あそこに水道が。

香坂 何処？

主任 ほら今、浮浪者が口つけて水飲んでる。

課長 待って待って！

松下 水道の水はまずいんじゃない。

主任 でも他にないし。

香坂 でも、人間の体液に近い方が。

主任 そんなの、何処にも。

松下 主任。僕、さっき買ったポカリが。

主任 よし。

課長 待て待て！ 松下君。ポカリて。

香坂 課長、そんなこと言いながら目から鱗が。

課長 鯖のだろ！

香坂 取ります。

課長 もういいから触らないで。

主任 病院着いたら、ちゃんとした液体に浸してもらいますからね。

課長 ああ。いや、治してもらおうよ。

香坂 これ、でっかい鱗が。

主任 コンタクトだろ。

突如、激しい羽撃きの音。

課長 なあああああ！ 何今の何今の何今の？

松下 カラスです。カラスです。

課長 カラス？ 目は？ 大丈夫？ 何でカラスが？

主任 臭いで寄って来てるみたいだな。

課長 ああ、血の臭い？

松下 死の臭い？（課長と同時に）

課長 松下君、今、死って言ったよね？

香坂 主任、救急車すぐ来るんですか？

課長 今、死って。

主任 いや、ちよっとかかると思う。場所言わずに切ったし。

課長 言えよ！ 着かないよ！

香坂 主任、携帯貸して下さい。

主任 え？ 待って。手が。

香坂 ああもう、私の使います！

課長 あるなら先に出せよ！ ちよっとみんな落ち着いて！

写メール。

課長 何、今の写メールみたいな音。

主任 香坂君！

香坂 課長だって後で今の顔見たいと思うんです。

主任 目が治るとは限らないだろ！ 不謹慎だよ！

課長 (不謹慎は) 君だよ主任！ いいから電話しろよ！

松下 もうちょっと、課長をそっちに移動しませんか。さっきから子供

が下敷きに。

課長 言えよ！

主任 課長、動かしますよ。

主・松 せえの！

香坂 あ、もしもし。さっき救急車お願いした者ですけど。

課長 ちよっと何で二人とも足持つの！ 痛い痛い痛い！ 引き

ずってるって！ 頭引きずってるって！ ちよっと！

主・松 ぐ……。

香坂 場所言ってなくて。はい。本町のわんぱく公園です。はい。……はい。

じゃあお願いします。

主任 降ろして降ろして！

香坂 課長、もうすぐ救急車来ますから。

着メロ、「おい、鬼太郎！」

主・松 わああ！

着メロ、「おい、鬼太郎！」

香坂 違います携帯です。私の携帯です。

着メロ、「おい、キダタロー。」

課長 今、違う人の名前が。

香坂 ええ？ もう何？ こんな時に（通話）もしもし、あ、ゴメン。今、目が離せないから。

課長

「手」だろ。

香坂

後でかけ直す。主任もいるし。ホント今電話無理だから（切る）。

課長

じゃあ取るなよ！

松下

（ヒソ）主任。さっきより萎んでませんか？

主任

（ヒソ）ばか。聞こえるだろ。

課長

聞こえてるよ！

香坂

ちよっとハンカチ濡らして来ます。

主任

あ、香坂君、待って！

香坂、スカートが破けて脱げる。

香坂

キヤ！

課長

どうした？

主任

課長が香坂君のワンピース握ってたんです。引っ張るから、脱げ

たんです。

課長 どんなワンピースだよ！ どんなワンピースだよ！

香坂 ああもう、いいです！ いいです！

主任 よかないだろう。

香坂 だって今それどころじゃないでしょ！

課長 何だよこの状況！

香坂 ホントいいですから。 課長には見えてないんだし。

課長 え？ 儂はそんなにあれか。

携帯で写真を撮る音。

香坂 ちよつと！ 何撮ってるんですか！

主任 (シヤッターの) 音鳴っちゃった。

課長 しゅ主任！ 君って奴は！ 何考えてるんだ！ 第一、君の手は、

儂の目を持ってるんじゃないのか！

松下 このハンカチ使って下さい。 最初から濡れてる奴ですから。

課長

何で最初から濡れてんの？

主任

じゃあそれ、目の部分にそっと当てて。

松下

はい。オエレロレロレ。

地面に嘔吐物が弾ける。

主任

松下君！

松下

すいません。目の中が見えちゃって。

香坂

いいからみんな冷静になって、へっくしょい！

課長

香坂君こそ先に服着なさいよ。……あれ？ 意識が……。

香坂

課長？

課長

あれ？ 駄目だ……。

香坂

課長？ 課長？

明るくなる。課長、目を覚めます。花見会場。髪や肩に桜の花びらを乗せてほろ酔いの香坂。桜を写メで撮影している主任。松下は少し後方で吐き気をもよおして

いる。

香坂 課長、風邪引きますよ。

課長 え？ 香坂君？ 服着てる。

香坂 は？

課長 あ、いや。……夢？

香坂 寝言言ってましたよ。目がどうか。桜、咲いて良かったですね。

課長 ああ……。

松下 おええええ。

香坂 松下君、大丈夫？ ……これ、鯖の味噌煮いけますね。

課長 ……あれ？ 主任は？

香坂 さっき、向こうで遊んでましたけど。

課長 あそう。……減茶苦茶な夢だったな……。

香坂 課長、自分で頭地面に擦りつけながら、「痛い痛い」って叫んでましたけど。

課長 ああ……。

バットでボールを打つ音。

主任 課長危ない！

課長 え？

課長の頭にボールが飛んでくる。暗転。

香坂 課長！ 課長！ 主任、救急車！

慌てて救急車を呼ぶ主任。課長に声を掛け続ける香坂。終わり。